

2013 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [多摩市立落合中学校] 担当教諭名 [山口 有紀子] (美術部 20名)
 交流相手国 [台湾]
 海外学校名 [Nan-Jung Junior High School] 担当教諭名 [Li-Ying Chiu (Iris)]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	クラブ活動	異文化理解	30

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	Festival and Culture
絵に込めたメッセージ	文化の違いのみならず、祭を支える地域の民族や習慣にも関心をもち、相手国、自国に根付く多くの独自の文化を共に大切にすることを伝える。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
自国のさまざまな文化を調べたことにより、少数民族の祭などにも関心を持つことができた。また、互いに歴史が現在に大きく関わっていることを作品作りの中で実感することができた。	相手校とのコミュニケーションがスムーズに行かなかった。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
東京都言語能力向上推進校の研究発表会で取り組みの一部を紹介した。校内の作品展で2年にわたる作品を同時に展示した。作品制作の過程についても展示した。	二年分の作品を同時に展示することができ、迫力のある作品展になった。部活の取り組みのひとつとしてたいへん充実した活動になっていることを、校内の生徒・教職員・保護者・地域の方に理解していただき、手応えを感じる事ができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入		自己紹介カードの交換 テレビ会議での自己紹介	直接、テレビ会議で会話したことが生徒には初めての体験で感激した様子であった。相手国から自己紹介カードが届き、パートナーとの関係が近づいた。	5
情報収集		図書室を利用して、自国の祭と、相手国の祭を調べた。	相手国の祭のおもしろさに興味を持ったのと同時に、自国の祭への関心が高まった。	5
テーマ検討		こちらの生徒で話し合いをして、いくつかのテーマを提案した。その中から、「祭と文化」に決定した。	相手の祭や文化を楽しみにする声がよく聞かれた。また、自国の文化について、こんなにも知らないことが多いのかという感想をもっていた。	2
制作		下書き、色つけに集中した。	楽しんで制作した。相手校の生徒が喜んでくれるような作品を作る事いつも念頭におき、制作した。	10
鑑賞		相手校で完成した際にテレビ会議 都の発表会や校内の作品展に展示	校内・校外の方に作品を見て頂き、多くのお褒めの言葉をいただいた。	8

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:あまり重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	B	4	自国の文化に興味をもったという発言をよく聞いた。
異文化の理解	B	2	相手校とのコミュニケーションがうまくいったとはいえない。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	2	相手校とのコミュニケーションがうまくいったとはいえない。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	3	初めてのテレビ会議が生徒の興味・関心を高めた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	2	相手校とのコミュニケーションがうまくいったとはいえない。
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	共に良い絵を描く努力をしたと感じている。
学習を追究する意欲	B	4	海外の中学生からの反応を楽しみに一生懸命取り組んでいた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	4	美術部で取り組んだため、絵を描くことにはたいへん前向きであった。
作品を鑑賞する力	A	4	テレビ会議の経験は貴重な体験となった。